

第四回 ゆうしん三ヶ名 運営推進会議

議事録

平成30年4月16日（月）

議題	内容
1.利用者推移状況	・少しづつ利用者数が増えて来たが、寒くなる時期に減る傾向にある
	・介護度の高い方が増えてきている
	・日々の利用者数も平均で13名前後と定員に近い人数で推移している
	・11月には平均14名となる
2.活動報告	・午前中は塗り絵や脳トレなど机上レクに取り組まれておりとても上手に塗り絵を仕上げたり、ちぎり絵などの作品を作り、施設フロアに飾らせて貰っている
	・ボランティアの慰問でオカリナの演奏会やご利用者様のお話相手になって頂いたりしている
	・スタッフのオリジナルのレクリエーションも行われ、作品作りや茶道などもおこなった。
	・近くの桜の花を見に、歩行訓練として散歩に出掛ける事が多くのご利用者様に喜んで頂いている。
	・年次行事も行い、運動会やクリスマス会、節分の豆まきなども行って楽しんで過ごして頂いている。
3.ご意見	ご家族より:
	(ペースト食対応のご利用者様) 自宅で食事中にムセる事があるが、トロミの強さはどのくらいにしたらいでしょうか？

書記

赤堀 達也

議題	内容
つづき	<ul style="list-style-type: none"> ・施設では、強めにしたり、ゆっくり召し上がる様に声掛けをして常に見守りをして対応しており、ムセた場合は落ち着くまで、手を止めるように声掛けをし対応している。
焼津市担当者より	<p>ヒヤリ・ハットについてどのような事があるか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩行時のフラつき すれ違い時や方向転換の時などにふらつくことがあり、転倒のリスクが高い為見守りや介助の徹底をしている ・施設から外へ出て行ってしまい警察に保護された事例がある。 歩き回る方がいて常に見守りを要する。 ・食事の際のムセ 介護度が高い方が増えるにつれ誤嚥性肺炎のリスクが高い方も増えてきている為、食事形態や食べ方などに注意を払う必要がある。 嬉しかったことは？ ・お手伝いをさせて頂いた際に「ありがとう」とお礼を言われることがあり、その時はとても嬉しい気分になる。 ・病院や他の施設にいた時には元気が無かった方が、当施設を利用する様になり、笑顔が見られるようになり、喋る様になり、体操する様になり、元気になって過ごせている事
地域包括支援センター	<p>出て行ってしまった事例について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話などを使い情報を知る事の出来るアプリがあるので活用して見てはどうか？ 泊まりの定員が満床になっている要因は？ ・急に泊りが必要になった際に対応できる為需要がある
研修	<p>自宅でのトイレ介助の方法</p> <p>現場にてご家族様と実施</p>